すなやま

第147号
発行日　平成29年７月31日
発　行　一般社団法人　新潟県歯科衛生士会

〒950-2086
新潟市西区真砂３-16-10
明倫短期大学内
一般社団法人新潟県歯科衛生士会事務局
☎025(232)6351

歯と口の健康週間。県内各地の啓発活動に協力

上越ブロック

日　時　平成29年６月４日(日)
10時～15時
会　場　上越市市民プラザ　Ａ
Ｃホール
内　容
①歯科健診・相談（口腔がん検診、インプラント等の相談）
②ブラッシング指導
③公開講座『しあわせな歯科医院とのかかわり方』
歯科医師　倉茂　章先生
④情報・展示コーナー（小学生のむし歯予防図画・歯みがきグッズの紹介）
⑤体験コーナー（咀嚼能力判定ガム・ボタンプル・健口くん・咬合力・唾液潜血検査・顕微鏡にて虫歯菌や歯周病菌の観察）
⑥歯科技工士会コーナー（展示）
⑦在宅歯科医療連携室相談コーナー
⑧母と子、高齢者の良い歯のコンクール予選会
動員歯科衛生士数　11名。明倫短期大学生3名。
来場者　４９７名

昨年から加わった在宅歯科医療連携室には体験コーナーで低評価の方にも、お話を聞いて頂きました。他職種の方の来場もありました。

又、口腔がん検診等の専門分野の関心も高く、歯科健診やブラッシング指導のブースにも、多くの方が見えられ熱心に聞かれていました。

公開講座『しあわせな歯科医院とのかかわり方』では、メインテナンスの重要性、歯周病と全身疾患についてなど、分かりやすく講演していただき、午前・午後の２回講演があり、ほぼ満席の入りでした。

明倫短期大学の学生の皆様にご協力頂き、会場はとてもにぎやかで楽しい雰囲気でした。

上越市「お口の健康フェスタ」

上越市「お口の健康フェスタ」

ご協力いただきました皆様ありがとうございました。

（上越ブロック　樋口　聖子）

上越市「お口の健康フェスタ」

柏崎ブロック

○～いい歯、食育フェスティバル～「歯の健康展」
日　時　平成29年６月25日(日)
９時～16時
会　場　柏崎市健康管理センター
内　容
①いい歯体験コーナー
口腔内細菌数測定、RD測定、口輪筋測定、咀嚼能力判定ガム
②口腔衛生、むし歯予防コーナー
歯科医師による無料健診、相談・歯科衛生士による歯みがき指導
フッ化物歯面塗布（対象：１歳～就学前）・フッ化物洗口体験
③食育コーナー
適塩野菜料理、手づくりおやつの試食
④子ども体験コーナー
保育士による人形劇、歯科衛生士による仕上げみがき、ボタンプルずもう
動員歯科衛生士数　10名。うち明倫短期大学生２名。
来場者　１、３２７名

今年で35回を迎えた「歯の健康展」は新潟県中越沖地震10周年復興記念事業として開催され、１、３００名を超す多くの市民が訪れました。柏崎歯科保健計画に基づき食育月間にあわせて開催され、口腔や食育に関心を高めてもらうため様々な体験コーナーがありました。なかでもフッ化物歯面塗布には、希望者が多く長蛇の列ができました。歯科衛生士による歯みがきコーナーでは大人の方も積極的に染め出しをする姿がみられ、家族みんなでお口の健康づくりについて、意識を高めてもらう良い機会になっていました。震災当時は、健康管理センターが、支援活動の拠点になりました。平時から、歯の健康展を通して歯科関係者が地域住民に溶け込んでいけることは、もしもの災害時にもとても大切だと、改めて感じました。

ご協力いただいたみなさま大変ありがとうございました。

（柏崎ブロック　関口　恵理子）

柏崎市「歯の健康展」

柏崎市「歯の健康展」

長岡ブロック

日　時　平成29年６月４日(日)
会　場　アオーレ長岡
内　容
①歯科健診・相談　90件
②矯正相談　8件
③口臭相談・測定　27件
④ブラッシング指導　42件
⑤歯のクイズ　２４０名
⑥口腔機能測定　21件

例年より肌寒く、来場者数の減少に心配しながらの開催となりました。

長岡市のイベントが集客効果を見込んでの、親子向け・体験参加型になりつつある中、今回のイベントもお子さんに歯科医院を身近に感じてもらおうと例年の歯科技工士会の指模型作りの他に、頬粘膜カバーのかかった模型をミラーでのぞく、模型の歯みがきする、窩洞形成した石膏模型に紙粘土を詰めるといったちょっとした歯医者さん気分を味わってもらうなど担当の先生と相談して展示コーナーを設けました。面白そうにミラーを持ったお子さんを優しく見守る保護者の方々がとても印象的でした。まだまだ準備不足のところもありましたが、来場者の興味を引くにはとても良い企画だと思いました。次回のイベントは周知も含めてもっと充実させたいと思います。

長岡市「歯と口の健康週間」

県央ブロック

○三条市「歯と口の健康フェスティバル」
日　時　平成29年６月４日(日)
10時～12時
会　場　三条市総合福祉センター
３階
内　容
①歯科健診・歯科相談
②歯みがき指導
③フッ化物塗布
④唾液潜血テスト・咀嚼能力判定テスト
⑤親と子のよい歯のコンクール候補者表彰
⑥歯科保健事業の案内
（在宅訪問診療、妊婦歯科健診、歯科口腔保健計画、後期高齢者歯科健診、在宅歯科医療連携室など）

今回は同時に行われたよい歯のコンクールの審査候補者の人数が多く、開始直後のあわただしさに改善の必要がありますが、従事した衛生士および学生の判断力がとても光りました。楽しい時間を過ごす喜びを来場者だけでなく運営する側の歯科衛生士にも味わって欲しいと思いました。できるだけ多くの歯科衛生士にこう言った体験をしてもらい、診療室内だけでなく、地域への目も向けていただけたら……と思っています。

（長岡ブロック　中村　由佳理）

長岡市「歯と口の健康週間」

来場者　健診者　289名
矯正相談　157名
フッ化物塗布　26名
唾液・咀嚼　198名
81名

〝「おいしい」と「元気」を支える丈夫な歯〟というテーマで、歯科医師18名、歯科衛生士7名、協力学生歯科衛生士会員11名、市職員4名のスッタフで開催されました。

毎年恒例で、受付時間よりも前から並ばれる方も多く、たくさんの市民の方が来場されました。私達は、歯科健診後の歯みがき指導及びフッ化物塗布を担当し、子供達にはみがき方のアドバイスとフッ化物の塗布、保護者の方には仕上げみがきのポイントを話し、大人で希望の方にもフッ化物塗布の体験をして頂きました。ご自身の健康に興味を持ち、歯科への関心が高まり、定期健診を受ける方が増えていることを感じました。お口の健口寿命を伸ばす為にお手伝いできればと思います。

その他に県央ブロックでは、

○6月4日(日)加茂市「ハッピースマイル加茂」
○6月11日(日)田上町「歯科相談会」
○6月25日(日)見附市「健幸フェスタ」

イベントが開催され、参加致しました。

（県央ブロック　笹川　晴美）

下越ブロック

○胎内市「第8回噛むカム歯っぴ～フェア」

日時　平成29年6月4日(日)
9時～12時
会場　胎内市産業文化会館
内容
①無料歯科健診（北蒲原歯科医師会胎内班）
②フッ化物塗布及び歯科保健指導（当会）
③指型作成（新発田歯科技工士会）
④栄養相談、食育（新潟県栄養士会新発田支部）
⑤野の花と野菜の生け花（小さな花　野の花会）

動員歯科衛生士数　6名。明倫短期大学歯科衛生士学科生5名。
来場者　350名

諸事情により、今回でフェアが終了となります。関係団体や園児の絵を楽しみにしている方、健診の機会になっている方などからも惜しむ声が聞かれます。

また違う形で、当会として地域歯科保健に貢献できればと思います。

胎内市「第8回噛むカム歯っぴ～フェア」

胎内市「第８回噛むカム歯っぴ～フェア」

○新発田市「歯科無料健診と相談」

日時　平成29年6月10日(土)
10時～16時
会場　新発田市生涯学習センター
内容
①無料歯科健診（新発田市歯科医師会）
②フッ化物塗布（新発田市及び当会）
③お口の細菌数測定（当会）
④指型作成（新発田歯科技工士会）

ほか

動員歯科衛生士数　11名。明倫短期大学歯科衛生士学科生2名。
来場者　1、106名

新潟ブロック

○平成29年度「歯の健康フェア」『歯と口からアンチエイジング』

日時　平成29年6月4日(日)
10時30分～17時
会場　イオン新潟南ショッピングセンター1階マリンコート特設会場
内容
①若々しさは口元から　キレイな歯ってどうやって作るの？
②やってみよう！「お口の体操」
③無料歯科相談
④アンチエイジングクイズ
⑤アンチエイジングパネル展示
⑥口腔ケアグッズのご紹介
⑦図画ポスター金賞作品の展示
⑧ブラッシング指導・口腔機能測定

動員歯科衛生士数　8名。（準備・片付け含む）

今年で第38回目を迎えた「歯と口の健康フェア」がイオン新潟南ショッピングセンターで開催された。

歯科衛生士会のブースでは、例年同様、ブラッシングのワンポイントアドバイスと口腔機能測定、「お口の体操」を行った。

ブースに来場された方にはアンケートを実施し、口腔ケアや定期的な健診などにどれほど関心があるか?などの質問事項にお答えいただいた。また、アンケートから74％の方がお口の中に何らかの悩みを持たれていることも分かり、歯並びなどの外観的な悩みや噛み合わせ、歯列不正などを気にされている方も多かったため、矯正相談のブースを紹介し、その方々には、個々の口腔内に合った指導を行った。

また、今年度は〝アンチエイジング〟というテーマのもと、日頃から若々しくいるためには「美しい口元を保つ」必要があるということから「お口の体操」を集団指導で行った。当日は、体操を目的にブースに来てくださった方もおり、顔の筋肉を積極的に鍛える体操にとても熱心に取り組んでおられた。

ブースでの指導では、長くお待たせすることもなくスムーズに指導ができ良かった。

最後に事業が無事に終了したことにつき、会員の方々のご協力に感謝したい。

（新潟ブロック　上原　愛）

新潟市「歯の健康フェア」

新潟市「歯の健康フェア」

平成29年度一般社団法人新潟県歯科衛生士会第1回研修会

日時　平成29年6月25日(日)
会場　新潟県歯科医師会館3階会議室
「周術期口腔機能管理の実際」
講師　新潟大学医歯学総合病院診療支援部　歯科衛生部門　医療連携口腔管理チーム
次世代医療人育成センター　歯科衛生士
田中　恵子先生

今回の田中恵子先生のご講演は、「周術期口腔機能管理の実際」ということで、写真や分かり易いスライドで、細かな手技を丁寧に教えていただきました。座学ではありましたが実習に参加している感覚で学ぶことができました。

周術期の口腔機能管理は移植手術、心臓の手術、上部消化管の手術、全身化学療法、頭頸部領域の放射線治療の支持療法との位置づけで、本来の治療を順調に進め、成果、質の向上、治療後の患者様のＱＯＬの向上を目指すものとされています。その口腔機能管理に携わり、ご活躍されている田中先生の、歯科衛生士という関わりだけでなく、一人一人の患者様と向き合い、一緒に取り組まれている様子が随所から感じられ、感銘を受けました。患者様の体調、病状、現在の治療の状況などを把握し、症状に寄り添いながら関わることのできる歯科衛生士でありたいと思います。その際に今回の田中先生のご講演の内容を「実際」につなげていきたいと思います。

初めて周術期の口腔機能管理に取り組まれる方にも、これまで関わられている方にも、意欲や自信につながるご講演であったと思います。

（学術委員　橋詰　美貴）

講師の田中恵子先生

佐渡ブロック第1回研修会

日時　平成29年7月2日(日)
13時30分～15時30分
会場　佐渡市金井コミュニティセンター　大会議室
演題　「歯科衛生士業務における口腔外科的知識と対応」
講師　佐渡市立両津病院　歯科口腔外科
部長　猪本　正人

内容　歯科医療における院内感染予防の基礎的な知識の確認、対応策。
特に感染力の強いB型肝炎ウィルスの滅菌、消毒について。
口腔外科的な症例をもとに歯科衛生士の対応など。

感想　この講演で院内感染の危険要因を再確認できたことで、改めて受診者を感染事故から守り、院内スタッフの安全に努めていきたいと思いました。
また、口腔がんの早期発見につなげる手段として、レントゲン画像による的確な診断や、口腔内を良く観察し異常を見逃さないこと、全身状態を把握することが大切だと思いました。今後歯科衛生士として、がん患者等の専門的口腔ケアの知識を身につけ、取り組んでいきたいと思います。

参加者　21名

（佐渡ブロック　高野　智津子）

研修会終了後、講師を囲んで

会員の広場

今回から、県内の在宅歯科医療連携室で活躍している会員をリレーでご紹介します。初回は、県内で最初に在宅歯科医療連携室を立ち上げ、実績のある上越歯科医師会在宅歯科医療連携室をご紹介します。

『上越歯科医師会在宅歯科医療連携室の活動報告』

籾井　美貴子

上越歯科医師会在宅歯科医療連携室（以下「連携室」）は、平成18年から上越歯科医師会と本会上越支部（当時）との協働で設立運営していた訪問口腔ケアセンター（以下「センター」）と併設する形で平成23年4月にスタートした。その後、基金事業による県内の連携室整備に伴い連携室に統合された。

センターでは既に「登録歯科衛生士」（以下「登録ＤＨ」）のシステムがあり、相談・依頼の窓口を登録ＤＨが交代で担っていた。連携室開設以降は介護支援専門員の資格もある登録ＤＨ３名が職員として当番制で勤務している。連携室の周知や医療介護連携などの業務は勿論、事務の雛形についても手探りで始めた。訪問歯科診療・口腔ケア・研修会講師の依頼、相談への対応や事務処理等の業務を、３人で情報共有しつつ、役員の先生方や事務員と相談しながら、日々奮闘している。また、連携室運営にあたり必要な事は、歯科医師と歯科衛生士による運営委員会で協議している。

平成27年２月にはＮＨＫ「クローズアップ現代」で「〝休眠資格〟が在宅ケアを変える」をテーマに、登録ＤＨの訪問口腔ケアの活動や連携室業務が放映された。これを機に各地の歯科医師会や行政（厚生労働省・県庁等）からの視察があり、ＴＶ放映は連携室の周知に繋がり、他地域との情報交換の機会も得た。

今後の基金事業終了を見据え、上越市・妙高市・糸魚川市から補助金を得て事業を展開しているため、登録ＤＨへの依頼も増加してきており、登録ＤＨは上越圏全域で活躍している。

しかし、メンバーは他の業務等を兼務することも多く、現状では依頼に対する調整が困難な場合もある。上越圏域で口腔ケアや介護予防、乳幼児・児童等への歯科保健指導に関心がある方には、是非仲間になっていただきたいと切望しながら、次の連携室へバトンを渡します……。

「お口の健康フェスタ」で相談に応じる籾井歯科衛生士

～在宅歯科医療連携室とは～

新潟県は新潟県歯科医師会の協力を得て、地域医療介護総合確保基金事業により在宅歯科医療連携室を県内16の郡市歯科医師会に設置しました。

在宅歯科医療連携室は、介護が必要で歯科医院への通院が困難な高齢者の方などを対象とした在宅歯科医療の申し込みや歯や歯ぐきの痛み、入れ歯がこわれた、合わない等、歯やお口のことで困っている方の相談に応じる地域の窓口であり、県民と歯科診療所を繋ぐ大切な役割を果たします。また、県内16郡市歯科医師会に設置された在宅歯科医療連携室は新潟県歯科衛生士会が人材の配置に協力し、多くの会員が在宅歯科医療連携室の様々な事業に従事しています。

在宅歯科医療連携室の取材に応じる村山歯科衛生士（写真奥）

新潟県歯科衛生士会は、平成30年度予算編成にあたり、自由民主党新潟県支部連合会へ、左記の制度的、政策的要望をしました！

平成30年度県予算編成に係る制度的、政策的要望書

歯科衛生士の人材確保・復職支援について

歯科専門職として一歩を踏み出した新人歯科衛生士が養成教育で学んだことを基礎として、臨床実践力を高め、また、復職希望者への支援体制の充実を図るためには、生涯をとおしての研鑽や情報提供、就業に関する相談窓口の充実化、コーディネートが人材確保や復職支援に有用であることから、次のことについてご高配を賜りますようお願いいたします。

（1）歯科衛生士の就業定着について

歯科衛生士の就業先の90％が歯科診療所等であるが、日本歯科衛生士会の「歯科衛生士の勤務実態調査」（平成26年）によれば、離職理由の1位として「出産・育児」であり、復職の妨げ理由が「勤務時間」等が挙げられています。

このようなことから歯科衛生士の「雇用の質」や「ワークライフバランス」に配慮した早期離職防止及び復職支援等に関する総合的な施策の確立を要望いたします。

（2）歯科衛生士の復職支援システムについて

復職を希望する歯科衛生士への相談窓口が不十分という指摘もあり、一元的な相談窓口を設置すると共に相談員を配置し、求人・求職情報の管理システムを構築できるよう要望いたします。

（3）歯科衛生士の研修体制について

歯科専門職である歯科衛生士が新人の時期から生涯に渡り、自己研鑽を積むことは非常に重要なことです。

今般、歯科衛生士の勤務先は、歯科診療所のみならず、介護保険施設や病院、地域など様々な分野にわたっています。そのため、各現場において歯科衛生士が専門性と実践力が発揮できるよう、また、復職希望の歯科衛生士のスキルへの不安を解消するため、歯科衛生士養成機関等と新潟県歯科医師会及び当会が連携し、研修プログラムの策定及び実施ができるよう要望いたします。

（4）歯科衛生士の質の向上について

歯科衛生士の質の向上は、県民の健康を守る上でも重要であることから、前記（3）に関連し、質の担保を図るため、新潟県独自の認定歯科衛生士の養成を目指し、関係機関と連携のもとに研修プログラムを検討・実施ができるよう要望いたします。

会員の動き

会員数　582名
（平成29年８月21日現在）

1	上越ブロック	56人
2	柏崎ブロック	26人
3	長岡ブロック	69人
4	県央ブロック	47人
5	魚沼ブロック	27人
6	下越ブロック	51人
7	新潟ブロック	289人
8	佐渡ブロック	14人
9	県外ブロック	3人

トピックス

■8020達成者は **51.2%**
「8020健康長寿社会」が実現　～平成28年歯科疾患実態調査より～

平成28年歯科疾患実態調査（平成28年10～11月実施）の結果（概要）が厚労省より公表され、8020を達成した者の割合は前回調査の40.2％から11.0ポイント増の51.2％と、初めて50％を超えた。「健康日本21（第二次）」では、8020達成者率を平成34年において50％にするという目標を掲げていたが、今般の調査によりその目標が達成された。

・「平成28年歯科疾患実態調査」の結果概要（厚労省HP）
http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/62-28.html

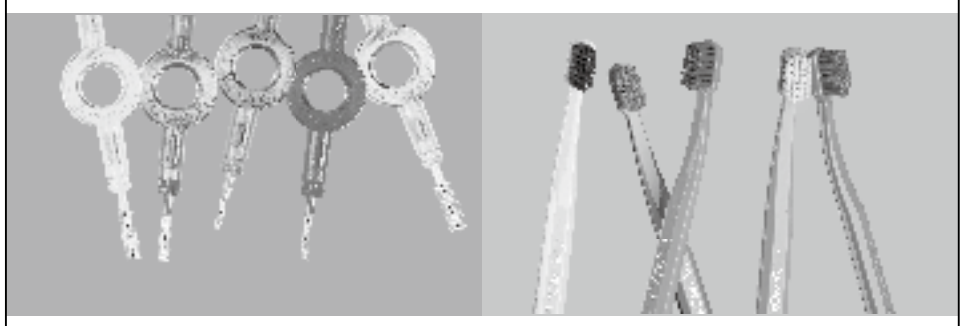
注）歯科疾患実態調査は、日本の歯科保健の状況を把握し、今後の歯科保健医療対策を推進するための基礎資料を得ることを目的に実施されており、昭和32年から６年ごとに実施していたが、平成24年に策定した「歯科口腔保健の推進に関する基本的事項」の中間評価に合わせ、今回から調査周期を５年ごとに変更された。

月刊「デンタルハイジーン」別冊
歯科衛生士のための
ペリオドントロジー
伊藤 中・岡 賢二　編著
歯周治療を成功に導くために知っておきたい40のポイントをビジュアルに解説
■AB判／126頁／カラー
■定価（本体3,300円＋税）

歯科衛生士のための
歯科診療報酬入門
公益社団法人　日本歯科衛生士会　監修
歯科衛生士の業務にウエイトをおいて保険診療を解説したテキスト！
■B5判／240頁／2色
■定価（本体3,700円＋税）

医歯薬出版株式会社　http://www.ishiyaku.co.jp/

昨日まで磨けなかった隙間に、クラプロックス。



患者さんひとりひとりに、
適切なサイズの歯間ブラシをご提案しましょう。
商品の詳細はこちらから
●発売元：株式会社ヨシダ　〒110-8507　東京都台東区上野7-6-9　TEL.03-6880-2155（サポートセンター）

東北新潟歯科用品商協同組合加盟店

株式会社 カタギリ	株式会社 クワバラ	沖歯科要材 株式会社	有限会社 諸見里歯科商店	株式会社 田中歯科器械店 新潟支店
有限会社 石原歯科商店	合資会社 木村歯科商店	有限会社 安井歯科商店	株式会社 後藤歯科商店 長岡田口店	